

■ Vol.1 (2013年)	No.3 腫瘍
No.1 ホスピタリスト宣言	No.4 他科の知識 1
No.2 感染症	■ Vol.5 (2017年)
■ Vol.2 (2014年)	No.1 神経内科
No.1 腎疾患	No.2 呼吸器疾患 2
No.2 膠原病	No.3 感染症 2
No.3 消化管疾患	No.4 老年科
No.4 緩和ケア	■ Vol.6 (2018年)
■ Vol.3 (2015年)	No.1 腎疾患 2
No.1 呼吸器疾患 1	No.2 糖尿病
No.2 外来における予防医療	No.3 肝臓病
No.3 循環器疾患 1	No.4 心不全
No.4 血液疾患	■ Vol.7 (2019年)
■ Vol.4 (2016年)	No.1 外来マネジメント
No.1 代謝内分秘	No.2 総合内科のための集中治療
No.2 周術期マネジメント	

次号
特集

外来マネジメント

病棟や救急と勝手が違う外来には外来のコツがある
Do not missを意識しながら、
外来でよくみる疾患をしっかり診断できるようになろう

ホスピタリストはもともと「病棟患者のマネジメントのための専任医師」という概念で、米国から始まりました。対する我が国では、病院勤務医が病棟のみで診療している場面は少ないかと思われます。外来診療と入院診療の比重は、個人差・施設差があるにせよ、外来がゼロというケースはまれでしょう。そこで本特集号では、病棟での内科患者診療との違いを意識しながら外来診療を行うコツに焦点を当てます。

外来診療全体は非常に幅広く、1冊の雑誌で扱うことは不可能です。また、外来をテーマにした書籍は多く、総合診療系の雑誌では外来患者のトピックも多く扱われています。Hospitalist誌では「外来における予防医療」という特集号がすでに出ていることから、今回の特集では病棟や救急ではなかなかみる機会がないが、外来ではよく遭遇する症候・疾患をしっかり診ることができるようになることを目標として、入院診療中心のホスピタリストが苦手としやすい主訴を取り上げます。

総論

1. そもそも外来とは

【コラム】外来教育：海外編

【コラム】外来教育：日本編

各論

2. 関節痛：関節炎と区別できるようになろう！

3. しびれ：局在診断から考える鑑別診断！

4. めまい：BPPVを本当に診断できていますか？画像に頼らない中枢性の別のめまいとは？

【コラム】振戦・ふるえ

5. 歩行障害：整形か、神経か、それ以外か？ 診断ポイントを押さよう！

6. 頭痛：自信をもって「片頭痛」を診断しよう！

7. 認知症：ホスピタリストの対応範囲を意識しながらPro×Conで迫る！

8. 身体症状を呈する精神科疾患：パニック発作・不安障害・うつ病を敬遠しない！

9. 精神科疾患と間違いやすい内因性疾患：外来で押さえておきたい甲状腺、副腎不全、低血圧症候群、脳炎脳症、重症筋無力症、Sjögren症候群、Parkinson病

10. 浮腫：よく見逃されている慢性静脈不全！

11. 腰痛症：薬と画像でごまかす、頻度を考えた適切なアプローチをしていますか？

【コラム】爪からここまでわかる

【コラム】アルコール依存

【コラム】禁煙

※誌面の都合により、内容が変わることがあります。

まずは本号、刊行が大幅に遅れましたことをお詫びいたします。今回はサブタイトルのとおり、急性期から緩和ケアまで、心不全を広い観点からとらえた「新しい教科書」を掲げていますが、患者の一人として注目したいのは、アドバンス・ケア・プランニングでしょうか。これには「人生会議」という愛称が推奨されました。今まで名前がついていなかったものに、あるいは今までの名前に替えて名前がつくことで、認識が変わっていくことは往々にしてありますが、これも医療全体に、変わらざるを得ないような変化の波が押し寄せていることを象徴する1つかもしれません。今年は平成の終わりの年、あるいは東京オリンピック、そして2020年という区切りの数字を控えています。落ち着かない気もする反面、新しいものへの期待感もうまく活力となっていくのでしょうか。さて、7年ぶりの改版となる「循環器治療薬ファイル」が刊行されます。あわせて手にとっていただければ幸いです。

● 広告一覧

医学書院…1062, 1063	日本医書出版協会…859
医書ジェービー…1049	日本医事新報社…1019
金原出版…1009	羊土社…836
南山堂…996	

Vol.6 No.4 2018年12月1日発行 [年4回 (3, 6, 9, 12月1日) 発行]

Hospitalist

(1部) 定価：本体4,600円＋税
2018年年間購読料：19,008円 (4冊、税込、送料弊社負担)

発行者 金子 浩平

発行所 株式会社 メディカル・サイエンス・インターナショナル
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-36
電話：編集部 03-5804-6056 FAX：編集部 03-5804-6054
販売部 03-5804-6051 販売部 03-5804-6055
URL：http://www.medsico.jp Eメール：hospitalist@medsi.co.jp
振替：東京 7-28572

印刷所 横山印刷株式会社 電話03-3622-6161
広告取扱 メディカルブレーション 電話03-3814-5980
日本医学広告社 電話03-5226-2791
文京メディカル 電話03-3817-8036
福田商店広告部 電話06-6231-2773



9784895929561

ISBN 978-4-89592-956-1

本誌の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は（株）メディカル・サイエンス・インターナショナルが保有します。本書を無断で複製する行為（複写、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】＜出版者著作権管理機構 委託出版物＞本書の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構（電話 03-5244-5088、FAX 03-5244-5089、info@jcopy.or.jp）の許諾を得てください。